

日本学生支援機構 奨学金貸与奨学金

スカラネット入力下書き用紙記入要領

【「緊急特別無利子貸与型奨学金を申し込む方」】

- ・必要事項をすべて正確に記入してください。
- ・記入が終わったら、コピーをとり、申込み書類一式とともにコピーを大学へ提出してください。

スカラネット入力下書き用紙の原本は面接時に持参してください。

スカラネット下書き

スカラネット入力下書き用紙 P1

貸与奨学金を方は、**貸与奨学金のみ申込み用**を使用してください。

※下書き用紙に表示している内容は2022年1月現在のものであり、実際の表示とは異なる場合があります※

2022年度 スカラネット入力下書き用紙

[貸与奨学金のみ申込み用]
(大学・短期大学・専修学校専門課程)



独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

貸与奨学金のみを申し込む際の「スカラネット入力下書き用紙」です。
在学している学校が確認大学等（給付奨学金対象校）であり、**給付奨学金と貸与奨学金の両方の申込みを希望する場合は、給付奨学金案内に組み込まれている「スカラネット入力下書き用紙（給付奨学金（貸与併用申込み）用）」を使用してください。**

インターネットによる奨学金申込み（スカラネット）にあたっては、「貸与奨学金案内（大学等）」（以下「奨学金案内」）を熟読し、申込内容を父母等と相談して決めてください。
「奨学金案内」及び以下の注意事項を参照してこの下書き用紙に記入し、間違いがないことを確認した上で日本学生支援機構のスカラネット用ホームページにアクセスして入力してください。入力が完了すると、「奨学金申請情報一覧」が表示されますので、内容を確認し、画面を印刷するなどして、保管してから「送信」ボタンを押してください。なお、「送信」ボタンを押した後に入力内容を訂正することはできません。

氏名	学籍番号	学部・学科・分野

入力の前に必ず項目を確認し、その後の入力に必要項目を入力し、間違いないことを確認してください。

受 付 番 号									

入力が完了したら**送信**、**保存**、**印刷**を選択し、**送信**に受け付けられる状態にすることが可能です。
※印刷時は、印刷範囲で申し込みした場合は「2」、緊急採用：応急採用で申込みした場合は「3」になります。

[スカラネット入力の際に、手元に用意する書類]

以下の点には、必ず手元に用意してください。

- 学校から受け取った識別番号（ユーザIDとパスワード）
- 奨学金申込書（本人・保護者の連絡などのコピー）→ **15ページ**に貼り付けてください。
- マイナンバー提出書（緊急採用・応急採用での申込みの場合）



スカラネット用ホームページアドレス（URL） <https://www.sas.jasso.go.jp/>
受付時間 8：00～25：00（最終締切日の受付時間は 8：00～24：00）

※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力できるよう、入力開始時間に注意してください。（入力時間の目安：30分～1時間）

[スカラネット入力内容登録欄]

オンラインネットで申し込む際は、「奨学金案内」40ページ「(3) 文字入力」を参照して文字を入力してください。

ログイン

あなたの識別番号とパスワードを入力し、下の「ログイン」ボタンをクリックしてください。
[ログイン]ボタン入力の際は姓、名前、本名で入力する必要があります。

パスワードはスカラネット入力時およびメール通知時に必要となります。パスワードに数字を含むものと、英大文字と小文字を含むものを含め、最低8文字以上、最大16文字以内で設定してください。

「確認事項同意書」の提出

※個人の権利や安心のために、貸与奨学金利用者は「確認事項同意書」を「貸与申込条件書」と一緒に提出する必要があります。

※本人（または法定代理人）の同意書。あなたと関係のある個人情報や個人情報を提供することになるため、重要な内容が記載されています。

- 貸与申込条件書
- 個人情報提供に同意しに関する同意書

※「個人情報提供の取扱いに関する同意書」には、従事するあなたと関係する個人情報や個人情報を提供することになるため、重要な内容が記載されています。

●提出しなくてはならないこと

下の「（貸与申込条件）ボタンを押して貸与奨学金（保証返却型）を申込み、確認し、了解する旨のサイン、申込を行ってください。

「貸与」をしています。ご確認ください。
貸与奨学金の利用はスカラネットの次の機能へ進むことができます。
学校に「確認事項同意書」を提出した後は、入力完了となります。

確認事項の提出が完了した、次の段階へ進むことができます。

「了解」ボタンにチェックを入れない、次の段階へ進むことができます。

確認事項を表示し、「了解」ボタンにチェックを入れるか「否」ボタンを押すことができますようになります。

お預かりを待つ間、次の画面に進むことはできません。

次の画面に進みます。下の「戻る」ボタンを押してください。

続行をお待ち

了解します
否

1

申込の手順等

スカラネット入力下書き用紙

貸与奨学金の活用

学生が、申込入力内容を
下書用紙に完全記入

下書きの内容を面接時に
学生・学校が相互確認

下書き用紙の通りに学生が
ネットより**申込入力**

学生が入力した内容と下書き用紙の内容を学校が照合

支援機構に申込データ送信

受付番号

スカラネット入力下書き用紙 P1

※下書き用紙に表示している内容は2022年1月現在のものであり、実際の表示とは異なる場合があります※

2022年度
スカラネット入力下書き用紙
【貸与奨学金のみ申込み用】
(大学・短期大学・専修学校専門課程)

 独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

貸与奨学金のみを申し込む際の「スカラネット入力下書き用紙」です。
在学している学校が確認大学等（給付奨学金対象校）であり、給付奨学金と貸与奨学金の両方の申込みを希望する場合は、給付奨学金案内に挟み込まれている「スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】」を使用してください。

インターネットによる奨学金申込み（スカラネット）にあたっては、「貸与奨学金案内（大学等）」（以下「奨学金案内」）を熟読し、申込内容を父母等と相談して決めてください。
「奨学金案内」及び以下の注意事項を参照してこの下書き用紙に記入し、間違いがないことを確認した上で日本学生支援機構のスカラネット用ホームページにアクセスして入力してください。入力が完了すると、「奨学金申込情報一覧」が表示されますので、内容を再確認し、画面を印刷するなどして、保管してから「送信」ボタンを押してください。なお、「送信」ボタンを押した後に内容を訂正することはできません。

氏 名	学籍番号	学部・学科・分野
若木 太郎	209999	文学

受付番号

1	2	3	4	5	6	7	8	-	1	2	3	-	1	2	3	4	5
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

入力の際に必要な項目です。
学校の担当者に必ず正しい名称を確認してください。

入力が完了し、「送信」ボタンを押した後に、受付番号が画面に表示されます。
太枠部分は、定期採用で申込みした場合は「001」-「00000000」-「00000000」

貸与奨学金制度

申込書

申込入力内容を**送信後**
画面に表示された「受付番号」を必ず控えてください。

入力内容記入欄

スカラネット入力下書き用紙 P1

【スカラネット入力内容記入欄】

ログイン

あなたの識別番号（ユーザID）とパスワードを入力して、下の「ログイン」ボタンを押してください。
（注）パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID パスワード

「確認書兼同意書」の提出

※給付奨学金の申請にあたっては、「確認書兼同意書」を「給付奨学金確認書」に、「貸与申込条件等」を「給付申込条件等」に読み替えてください。

あなた（あなたが未成年（18歳未満）の場合は、あなたと親権者または未成年後見人）は、「確認書兼同意書」に記載されている次の内容を確認・承認したうえで、署名した「確認書兼同意書」を提出しましたか。

- 貸与申込条件等
- 個人情報の取扱いに関する同意条項

※「個人情報の取扱いに関する同意条項」には、延滞するとあなたの個人情報が個人情報機関に登録される等、重要な内容が記載されています。

☒ 提出しました。

☐ 提出していません。

下の「規程等を表示」ボタンを押して規程等（保証委託約款を含む）を確認し、了承する場合のみ、申込を行ってください。

※規程等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

☐ 了承します

- ・「ログイン欄のユーザIDとパスワード」は、書類がすべて揃ったら配付
- ・「確認書兼同意書の提出」は、「提出しました」に ☒（チェック）

奨学金学種の選択

スカラネット入力下書き用紙 P2

奨学金学種（学校）の選択

あなたはどの課程で奨学金を受けたいですか。

課程：大学の場合の表示例

申込み奨学金を選択後、「次へ」ボタンを押してください。

(1) 定期採用（1次又は2次）

- ☐ 現在在学している大学での奨学金を申込みことができます。

(2) 家計急変採用（給付奨学金のみ）

- ☐ 生計維持者に特定の事由が生じたことで家計急変し、急変後の収入状況が地方税情報に反映される前に支援を要する場合のみ申し込むことができます。
学校で申込資格を確認してください。

(3)

(3) 緊急採用・応急採用（貸与奨学金のみ）

- ☒ 過去1年以内に生計を維持している人が失業、破産、倒産、病気、死亡等又は火災、風水害等により家計急変が生じた人のみ申込みことができます。
学校で申込資格を確認してください。

(4) 第二種奨学金（短期留学）

- ☐ 国内の学校等に在籍中に海外の大学等へ短期留学する人は申込みことができます。
現在、日本学生支援機構の他の奨学金を貸与中の場合は、その奨学金の採用年度によって申込の条件が異なります。学校で申込資格を確認してください。

大学/大学院

- ・奨学金学種（学校）は、「大学」「大学院」を選択
- ・(3) 緊急採用・応急採用（貸与奨学金のみ）を選択

B-誓約欄〈誓約日〉

スカラネット入力下書き用紙 P3

B-誓約欄

日本学生支援機構理事長 殿

私は貴機構奨学金の申込みにあたり、学校に提出した「確認書兼同意書」にしたがい、奨学生に採用決定後は速やかに「返還誓約書」を提出し、貸与が終了した後は滞りなく返還すること及び以下の申込み記載事項については正しく記入することを誓約します。

誓約日	令和4年 4月 20日 (半角数字)	氏名 (全角漢字)	若木 太郎 15文字以内
		氏名 (全角カナ)	ワカギ タロウ 15文字以内
		生年月日 (和暦) (半角数字)	年 月 日生

- ・「誓約日」は、ネットで申込入力をした日です。(下書きは未記入)
- ・外字は使用しないでください。(例) ×吉→○吉、×祐→○祐
- ・外国名…ミドルネームは名前とつなげて入力します。
 - * 住民票の表示に字体を合わせてください。(漢字、カナ)
 - * 住民票に記載があれば通称名使用可
(ただし、大学に登録している氏名と一致していること)

B-誓約欄〈国籍〉

スカラネット入力下書き用紙 P3

国籍 ☒ 日本国籍 ☐ 日本国籍以外

国籍が「日本国籍以外」の場合、在留資格を選択してください。

※国籍が「日本国籍以外」を選んだ人は、在留資格の証明書類を学校へ提出する必要があります。
※在留資格が永住者又は特別永住者の場合は、在留期間（満了日）の入力は不要です。

在留資格

在留期間（満了日） 西暦（半角数字4桁） 年 月 日

在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思がありますか。 ☐ はい ☐ いいえ

日本学生支援機構の奨学金に申込できる外国籍の方は、在留資格が「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」「永住意思のある定住者」のみ

C-奨学金申込情報

スカラネット入力下書き用紙 P3

(3) 第二種奨学金のみ希望します を選択。

C-奨学金申込情報

1. あなたの希望する貸与奨学金を1つ選択してください。 ←

(a). 第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ記入してください。

☐ (1) 第一種奨学金のみ希望します。

☐ (2) 第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。

☒ (3) 第二種奨学金のみ希望します。

(b). 併用貸与を希望する人のみ記入してください。

☐ (4) 第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。

☐ (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金のみ希望します。

☐ (6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。

☐ (7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。

(c). 現在奨学金の貸与を受けている人のみ記入してください。

☐ (8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種奨学金への変更を希望します。

☐ (9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します。

☐ (10) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。

☐ (11) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。

☐ (13) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。併用貸与不採用の場合、第二種奨学金への変更を希望します。

☐ (14) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。併用貸与不採用の場合、第一種奨学金への変更を希望します。

※(12) は欠番です

上記 (8)、(9)、(10)、(11)、(13)、(14) を選択した人は奨学生番号を記入してください。

奨学生番号

(半角数字) (例: 821 04 999999)

第一種奨学金を新たに希望する場合は、定期採用で申請してください。

定期採用は、例年春学期と秋学期開始後すぐに案内を行う予定です。

D-あなたの在学情報

スカラネット入力下書き用紙 P5

D-あなたの在学情報

1. 学校

(1) あなたの学校名を確認してください。

(2) あなたの学籍番号を記入してください。(2) (半角英数字記号) **123456**

(3) あなたの在学している学部(科)名を選択してください。(3) **123456**

(注) 短期大学・専修学校に在学している方は学校の指示にしたがって選択してください。

(4) あなたは専攻科または別科に在学していますか。(4) ☒ いいえ ☐ 専攻科 ☐ 別科

(5) 学年を記入してください。(5) (半角数字) **123456** 学年

(6) 昼夜課程を選択してください。
☒ 昼(昼夜開講含む) ☐ 夜 ☐ 通年スクーリング ☐ 昼間スクーリング

(7) 現在通っている学校への入学について、次の①～③のうち該当するものを選択し、入学年月等を記入してください。
☐ ①現在通っている学校の1年次に入学した。(同一校で転学部・科) →入学した年月: **2022年4月** 西暦(半角数字4桁)

(8) あなたの正規の卒業予定年月を記入してください。**2026年3月** (8) 西暦(半角数字4桁) 卒業予定

(9) あなたの正規の修業年限を記入してください。(9) (半角数字) **4年0月**

- (4) 専攻科、別科に在学・・・専攻科の方のみ「専攻科」に ☒ (チェック)
- (5) 学年・・・現在の学年を記入
- (6) 昼夜課程・・・「昼(昼夜開講含む)」に ☒ (チェック)
- (7) 入学年月・・・本大学に入学した年、月は4月と記入
- (8) 卒業年月・・・今現在の卒業予定年月
- (9) 修業年限・・・学部生は全員「4年0月」と記入
専攻科の方はあなたの修業年限を記入

D-あなたの在学情報〈キャンパスの住所〉

スカラネット入力下書き用紙 P6

(10) あなたが通学するキャンパスのある住所を入力してください。

※郵便番号を入力して「住所検索」ボタンを押しても住所が自動入力されない場合は、郵便局ホームページから住所をもとに郵便番号を検索し、本画面に入力してください。

(郵便番号) (半角数字)

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降) (全角文字)

(10)あなたが通学するキャンパスのある住所を入力
渋谷キャンパス

〒150-0011 東京都渋谷区東4-10-28

たまプラーザキャンパス

〒225-0003 神奈川県横浜市青葉区新石川3-22-1

F-奨学金貸与額情報〈月額選択〉(貸与:第二種奨学金)

スカラネット入力下書き用紙 P7

2. 第二種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

2万円	3万円	4万円	5万円	6万円	7万円
8万円	9万円	10万円	11万円	12万円	

(1) **5万円**

(2) あなたは私立大学の医学・歯学・薬学・獣医学課程に在学していますか。

(2) ☐ はい ☒ いいえ

(3) 「はい」と答えた人でかつ12万円の月額を選択した人のみ増額月額を希望することができます。
あなたは〈医・歯は4万円増、薬・獣医は2万円増〉を希望しますか。

(3) ☐ 4万円 ☐ 2万円 ☒ 希望しない

※貸与月額について確認してください。

あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。

この申込手続終了後、貸与月額が適切であるか再度確認してください。

なお、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、「家庭事情情報」欄に第二種奨学金の最高月額を必要とする「理由」をご記入いただくことになります。

ご記入いただいた「理由」については、学校担当者から確認等を行う場合があります。

☒ はい ☐ いいえ

(2)(3)はそれぞれ、「いいえ」「希望しない」に ✓ (チェック)

併用貸与で第二種奨学金で12万円を選択した場合「貸与月額について確認してください」で「はい」を入力しないと先に進めないので注意してください。

F-奨学金貸与額情報〈貸与始期〉（貸与:第二種奨学金）

スカラネット入力下書き用紙 P7

(4) あなたは何月分から貸与を希望しますか。

(注) 奨学生採用後は貸与始期の変更はできません。

(4) 西暦（半角数字4桁） 2022 年 4 月

(4)貸与始期

貸与開始月はアルバイト収入が大きく減少した月を選択してください。

提出書類で**減少が確認できた月**からの貸与開始となります。

4. 第二種奨学金または入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は答えてください。

(1) あなたの希望する利率の算定方法を選択してください。

(1) ☒ 利率固定方式 ☐ 利率見直し方式

(1) 利率固定方式 を選択してください。

※採用後は無利子となりますので、便宜上の選択となります。

G-あなたの履歴情報〈学歴〉

スカラネット入力下書き用紙 P8

3/8
G-あなたの履歴情報

1. あなたの最終学歴を記入してください。

1. 西暦（半角数字） **2022年 3 月** **高等学校** ▼ 卒業または退学

2. あなたは国内の高等学校（本科）を卒業しましたか。

※ここでの「高等学校」には、国内の中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、高等専門学校（第1学年から第3学年まで）又は専修学校の高等課程（修業年限が3年以上のもの）を含みます。（インターナショナルスクールや在外教育施設等を含みません。）

※現在、高等専門学校の第1学年から第3学年まで在学中の場合は入力不要です。

☒ はい ☐ いいえ

「はい」と答えた人にお聞きます。

あなたがはじめて国内の高等学校を卒業した年月を記入してください。

西暦（半角数字） **2022年 3 月**

1. あなたの最終学歴

高校、大学等の直近の卒業年月を記入し、「高校」「大学」など学種を記入

2. 国内の高等学校卒業有無

「はい」と答えた方
卒業年月を記入

「いいえ」と答えた方
設問に従って回答

G-あなたの履歴情報〈奨学金履歴〉

スカラネット入力下書き用紙 P8

3. あなたはこれまでに、日本学生支援機構の給付奨学金（原則、返還不要）を受けていますか。
（現在支給が終了しているものを含む）

☒ はい ☐ いいえ

あなたはこれまでに、日本学生支援機構の貸与奨学金（第一種・第二種）（原則、要返還）
を受けていますか。（現在貸与が終了しているものを含む）

☒ はい ☐ いいえ

上のいずれかの設問で「はい」を選択した人は、その奨学生番号を記入してください。

※第一種奨学金を利用している人が給付奨学金を受給する場合は、貸与額が調整されます。
※貸与・給付を受けた奨学金が複数ある場合は、「追加」ボタンを押して、すべての奨学生
番号を記入してください。
※奨学生番号の記入を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。

奨学生番号 1 **819 04 012345**

半角数字

例	奨学生番号	1	2	3	4	5	削除	追加
	奨学生番号 1	611	04	▼	999999		削除	追加
	奨学生番号 2	618	08	▼	999999		削除	追加
	奨学生番号 3	809	01	▼	999999		削除	追加
	奨学生番号 4	814	02	▼	999999		削除	追加
	奨学生番号 5			▼			削除	追加

3.あなたの奨学金履歴

給付・貸与の受給履歴それぞれにチェックし、これまでに受けた奨学金の奨学生番号を記入します。

H-保証制度

スカラネット入力下書き用紙 P9

4/8

H-保証制度

1. あなたが希望する保証制度を選択してください。

☒ (1) 機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。

☐ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

☐ (2) 人的保証

※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。

☐ 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

併願又は併用で申し込み（2/8 画面にて、次の選択肢を選択した場合）、

(2) 第1希望：第一種奨学金 第2希望：第二種奨学金

(4) 第1希望：第一種奨学金と第二種奨学金（併用）

(5) 第1希望：第一種奨学金と第二種奨学金（併用） 第2希望：第一種奨学金

(6) 第1希望：第一種奨学金と第二種奨学金（併用） 第2希望：第一種奨学金 第3希望：第二種奨学金

(7) 第1希望：第一種奨学金と第二種奨学金（併用） 第2希望：第二種奨学金

かつ第一種奨学金の返還方法を「所得連動返還方式」と選択した場合

↓ 1. 第一種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。

所得連動返還を希望する場合、保証制度は「機関保証」のみになります。「人的保証」は選択できません。

☒ (1) 機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。

☐ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

2. 第二種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。

☐ (1) 機関保証

※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。

☐ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

☐ (2) 人的保証

※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。

☒ 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

人的保証なら(1)に ✓
機関保証なら(2)に ✓

I -あなたの返還誓約書・誓約書情報〈本人情報〉

スカラネット入力下書き用紙 P9

5/8
I-貸与奨学金返還誓約書情報・給付奨学金本人等情報

1. あなた自身について入力してください。

(1) あなたのお名前は△△ ○○さんですね。 ←

(2) あなたの性別を選択してください。(任意) (2)

(3) あなたの生年月日は××年△△月○○日ですね。 (3) 成年判定

(4) あなたの現住所を記入してください。

※申込者本人のマイナンバーを申込時に提出できない場合は、住所表示を省略してください。

(4) (郵便番号) (市区町村) (住所) (建物番号)

住所 1 (自動入力) 東京都●●区▲▲町1丁目

住所 2 (番地以降)(全角文字) 20-3-302号室

(5) あなたの電話番号を記入してください。

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

(5) (半角数字) 03-.....
携帯電話番号を記入してください。 (携帯)(半角数字) 090-.....

郵便番号を入力し、住所検索を押すと、住所が表示されるので、自分の住所を**正しく選択**してください！

表示された住所一覧の中から、正しい住所を選択してください。

↓

住所1(自動入力)	○東京都	新宿区	市谷本村町	1丁目
	○東京都	新宿区	市谷本村町	2丁目
	●東京都	新宿区	市谷本村町	3丁目

複数表示される場合があるため注意

(4)学生本人の郵便番号と現住所を記入してください

- ・住所1に「都道府県～○丁目」まで記入
- ・住所2に「○丁目以降」を記入

※マンション名は省略可
※棟番号・記号・部屋番号は省略不可

I-あなたの返還誓約書情報

スカラネット入力下書き用紙 P10～11

〈連帯保証人・保証人情報〉 人的保証を選択した場合

3. 連帯保証人と保証人について ◀

あなたは保証制度画面で「人的保証」を選択しています。連帯保証人及び保証人について入力してください。

(1) 連帯保証人について入力してください。

・（あなた（申込者）が成年の場合）原則として、父母・兄弟姉妹又はおじ・おば等に入力してください。

・ 未成年者等保証能力がない人は認められません。

・ 債務整理（破産等）中の人を連帯保証人に選任することは認められません。

(a) その氏名

	姓	名
(a) 漢字(全角漢字)		
カナ(全角カナ)		

(b) その生年月日 (b) (和暦)(半角数字) ▼ 年 月 日生

(c) あなたとの関係 (c) ▼

未成年後見人の場合は、その統柄

父 ▼

- ・全項目を正確に記入してください。
- ・連帯保証人は原則父か母のどちらかです。

I-あなたの返還誓約書情報

スカラネット入力下書き用紙 P10～11

〈連帯保証人・保証人情報〉 人的保証を選択した場合

▼

(2) 保証人について入力してください。

・原則として、4親等以内の成年親族のうち、あなた及び連帯保証人と別生計の65歳未満の人を選んでください。

・未成年者等保証能力がない人は認められません。

・債務整理（破産等）中の人を保証人に選任することは認められません。

(a) その氏名

	姓	名
(a) 漢字（全角漢字）		
カナ（全角カナ）		

(b) その生年月日 (b) (和暦) (半角数字) 年 月 日生

(c) あなたとの続柄 (c) **その他（知人等）**

- ・全項目を正確に記入してください。
- ・離婚した父母、養子縁組により親権喪失した父母、配偶者の父母を保証人にする場合、続柄は、「**その他（知人等）**」を選択

I-あなたの返還誓約書情報〈連絡先〉

スカラネット入力下書き用紙 P10

〈本人以外の連絡先について〉 **機関保証を選択した場合**

2. 本人以外の連絡先について ←

あなたは保証制度画面で「機関保証」を選択しています。あなた以外の連絡先について入力してください。

(1) その氏名

	姓	名
(1) 漢字 (全角漢字)		
カナ (全角カナ)		

(2) その生年月日 (2) (和暦) (半角数字) ▼ 年 月 日生

(3) あなたとの続柄 (3) ▼

(4) その住所 (4) (郵便番号) (半角数字) -

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降) (全角文字)

(5) その電話番号

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

(5) (半角数字) - -

その携帯電話の電話番号 (携帯) (半角数字) - -

父母どちらかで構いません。(連絡先となる了解を得てください)

J-あなたの家族情報〈家族人数等〉

スカラネット入力下書き用紙 P11

5/8

J-あなたの家族情報

1. あなたは社会的養護を必要とする人ですか。 ☐ はい ☐ いいえ

「はい」と答えた人は、あてはまるものを選択してください。

☐ 児童養護施設入所者等 ☐ 児童自立支援施設入所者等

☐ 児童心理治療施設入所者等 ☐ 自立援助ホーム入所者等

☐ 里親に養育されている（いた）人 ☐ ファミリーホームで養育されている（いた）人

2. あなたの家族の人数

(1) 家族全員（あなたを含む）の人数を記入してください。

社会的養護を必要としている方は「はい」にチェックし、あてはまるものを選択し、チェックしてください

家族とは×…一緒に住んでいる人、就職した同居の兄弟姉妹
扶養に入っていない同居の祖父母

○…生計を同一にしている人、単身赴任中の父
その他、生計維持者の扶養家族

J-あなたの家族情報〈収入情報〉

スカラネット入力下書き用紙 P12～13

(2) 生計維持者① (父母のいずれか、父母がいない場合は代わって生計を維持する人) ←

(a) あなたとの続柄 (a)

(b) その氏名

	姓	名
(b) 漢字 (全角漢字)		
カナ (全角カナ)		

(f) 所得 (申込時点の状況) について、該当するものをすべて選び、年額を入力してください。
※金額は万円単位で入力してください。 (例: 1,000,000円⇒100万円)

☒ 1. 給与所得	(年額 850 万円)
☐ 2. 商店・農業工業、個人経営	(年額 万円)
☐ 3. 失業手当	年額 万円
☐ 4. 生活保護費	

※生活保護費はマイナンバーより情報連携しますので、金額の入力は不要です。
該当する場合は、☒のみを入力してください。

☐ 5. 傷病手当金	年額 万円
☐ 6. 年金	年額 万円
☐ 7. 児童手当・児童扶養手当・特別児童扶養手当	年額 万円
☒ 8. 祖父母等からの援助や養育費等	年額 12 万円
☐ 9. その他	年額 万円
☐ 10. 2020年1月1日以前から無職	

※無職であっても他に収入が存在する場合は、上記の該当する項目を選び、年額を入力してください。

学校に提出してもらった2021年度（2020年1月～12月分）の所得証明書類
（ただし、9月以降に申込む場合、2022年度（2021年1月～12月分）の所得
証明書類）で確認した金額を入力します。

Ｊ-あなたの家族情報〈家族名〉

スカラネット入力下書き用紙 P14

4. 家族のうち学校に在学している人に関して記入してください。

(1) 家族のうち就学者（あなたを含む）と就学前の弟妹の人数を合せて記入してください。

(1) 人

(2) あなたの他に学校に在学している人および小学校入学前の弟妹がいる場合は、全員記入してください。

続柄	姓	名	学校設置者	在学している学校	通学別
弟	若木	秋男	公立	高校	自宅
姉	若木	夏子	私立	大学	自宅

5. その他の家族（「生計維持者・就学者・小学校入学前の弟妹」以外の家族）を記入してください。（あなたを除く）

続柄	姓	名	年齢
祖母	若木	冬子	70

4-(1) **あなたを含む**就学者と就学前の兄弟姉妹の人数

4-(2) **あなた以外**の就学者と就学前の兄弟姉妹について記入

5. あなた・父母・4-(2)の兄弟姉妹以外の同一生計の家族を記入

K-特記事項〈授業料・特別控除〉

スカラネット入力下書き用紙 P14

1/8

※ 特記事項入力欄

1. あなたの支払っている年間の授業料を記入してください。 1. 万円

2. あなたの家族は母子または父子家庭ですか。 2. ☐ はい ☐ いいえ

3. 家族の中に障害のある人（常に就床を要する介護の必要な人等を含む）がいますか。 3. ☐ はい ☐ いいえ
「はい」と答えた人は、その人数を記入してください。 人

4. 主に生計を維持する人が単身赴任等で別居していますか。 4. ☐ はい ☐ いいえ
「はい」と答えた人は、別居による住居・光熱・水道・家具・家事用品の年間の実費を記入してください。 万円

5. あなたの家族に6ヶ月以上にわたり療養中の人または療養を必要とする人がいますか。 5. ☐ はい ☐ いいえ
「はい」と答えた人は、療養のために必要な1年間の支出金額を記入してください。 万円

6. この1年間に火災・風水害又は盗難などの被害を受けたことがありますか。 6. ☐ はい ☐ いいえ
「はい」と答えた人は、支出の増加または収入の減少があるか選択してください。 支出の増加 ☐ はい ☐ いいえ
収入の減少 ☐ はい ☐ いいえ
「はい」と答えた人で、長期（2年以上）にわたって支出の増加又は収入の減少がある場合、その1年分の金額を記入してください。 支出の増加 万円
収入の減少 万円

7. 災害・震災に被災したことがある人で、被災した災害・震災が選択肢に含まれている場合は該当のものを選択してください。 ▼

〈1.授業料〉

文学部・法学部・経済学部・
神道文化学部の1年生・2年生

…76万円

人間開発部の1年生・2年生

…80万円

3年生以上（全学部）

…70万円

- ・1.授業料は、上記の金額を記入してください
- ・7.プルダウンから「緊急特別無利子」を選択してください。

M-奨学金振込口座情報

スカラネット入力下書き用紙 P15

5/8
M-奨学金振込口座情報

1. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。 1. ☐ 銀行等 ☐ ゆうちょ銀行

【銀行等を選択した場合】

金融機関名および支店名を選択してください。

(1) 金融機関名の読み先頭1文字を選択してください。 (1)

1 (2) 金融機関名を選択してください。 (2)

(3) 支店名の読み先頭1文字を選択してください。 (3)

2 (4) 支店名を選択してください。 (4)

2. 預金通帳等で確認

確認のため、再度

3. 口座名義人を入力し

(口座名義人は本人)

3. 口座名義人 (全角カナ)

通帳コピーを
ここに貼付
* のり、セロテープ、
ホチキス等なんでも
構いません

以下の項目が記載された、通帳のページをコピーし、貼付してください。

- ・金融機関名
- ・支店コード
- ・口座番号
- ・カナ氏名

〈確認事項〉

- ・学生本人名義であること
- ・「普通預金」または、ゆうちょ銀行の「通常貯金口座」であること
- ・休眠口座でないこと

信託銀行・農協・外資系銀行・新生銀行・あおぞら銀行・ネットバンク・コンビニ銀行等は使用できません。

M-奨学金振込口座情報

スカラネット入力下書き用紙 P16

☐ 緊急・応急採用情報

1. 家計急変の事由を1つ選択してください。

注) (5)～(8)、(10)～(12)までは各事由により著しく支出が増大または収入が減少したもの。
(15)は生計維持者からの補助を受けずに、本人収入のみで就学している場合のみ。

- ☐ (1) 生計維持者が会社の倒産等により解雇または早期退職したため。
- ☐ (2) 生計維持者が死亡したため。
- ☐ (3) 生計維持者が離別したため。
- ☐ (4) 生計維持者が破産したため。
- ☐ (5) 病気
- ☐ (6) 事故
- ☐ (7) 会社倒産
- ☐ (8) 経営不振
- ☐ (9) その他生計維持者の給与収入が激減したこと等によるため。
- ☐ (10) 火災
- ☐ (11) 風水害
- ☐ (12) 震災
- ☐ (13) 災害救助法適用者であるため。
- ☐ (14) 学費増大
- ☐ (15) 本人の収入減少及び支出増大に伴う経済困難

(15) 本人の収入減少及び支出増大に伴う経済困難を選択してください。

M-奨学金振込口座情報

スカラネット入力下書き用紙 P16

2. 家計急変の事由が生じた年月を記入してください。

2. 西暦（半角数字4桁） 年 月

3. 緊急採用（第一種）奨学金を申込み人のみ、希望する貸与始期を記入してください。

3. 西暦（半角数字4桁） 年 月

4. 家計基準該当事由を選択してください。 ←

☐ (1) 今後1年間の所得金額が収入基準額以下になるため。

☐ (2) 年間の支出金額が著しく増大又は収入金額が著しく減少したため。
(この場合下記A・B欄を記入してください。)

☐ (3) その他上記以外の家計急変により就学継続が困難のため。

2. アルバイトが大幅に減少したと認められた月を記入してください。

4. 家計基準該当事由は

(3) その他上記以外の家計急変により就学継続が困難のため
を選択してください。

※下の A・B 欄の入力はしないでください。

終了